

◇短歌とは

さまざまな思いや感動を五・七・五・七・七の五句三十一音で表現したものを短歌といえます。「三十一文字」ともいわれます。

◇短歌の重要事項

① 形式

五（初句）・七（二句）・五（三句）・七（四句）・七（結句）の三十一音が基本の形式です。初めの五・七・五を「上の句」、あとの七・七を「下の句」といいます。

② 句切れ

一首（短歌の数え方）の中で意味が大きく切れるところを句切れといえます。切れる位置によって、「初句切れ」「二句切れ」「三句切れ」「四句切れ」、または「句切れなし」といいます。

（例）街をゆき子供こどもの傍そばを通る時蜜柑みかんの香かせり／冬がまた来る

四句切れ↑ 木下利玄きのしたりげん

③ 表現技法

比喩・体言止め・倒置法など、詩と同じ技法や枕詞が使われます。

○枕詞：特定のことばの上にそえて、ことばの調子を整えます。

（例）ひさかたの光のどけき春の日にしづ心こころなく花のちるらむ

↓「ひさかたの」は「光」の枕詞 紀友則きのともり

（枕詞の例）たらちねの↓母（親） あそによし↓奈良

◇俳句とは

さまざまな思いや感動を五・七・五の三句十七音で表現したものを俳句といえます。世界で最も短い詩といわれています。

◇俳句の重要事項

① 形式

五（初句）・七（二句）・五（結句）の十七音が基本の形式です。短歌・俳句ともに、基本の形式より音数が多いものを「字余り」、少ないものを「字足らず」といいます。

② 季語

俳句には、季語（季節を示すことば）を一つ入れるという決まりがあります。

（例）春：菜の花・うぐいす・ひなあられ・入学

夏：あじさい・せみ・いちご・プール

秋：コスモス・ばった・柿・運動会

冬：さざんか・ふぐ・大根・スケート

③ 切れ字・句切れ

「ぞ・や・かな・けり」などを切れ字といい、感動の中心や句の切れ目を示します。

（例）荒海あらいみや／佐渡さどに横たふ天河（とう）あまがわ 松尾芭蕉まつお ばしやう

↓「や」は切れ字 初句切れ

応用問題

1 次の短歌を読んで、あとの問いに答えなさい。

A いっしかに春の名残となりにけり昆布干場のたんぼの花

北原白秋

B 金色のちひさき鳥のかたちしていてふ散るなり夕日の岡に

与謝野晶子

C 垂乳根の母が釣りたる青蚊帳をすがしといねつたるみたれども

長塚節

D くれなるの二尺伸びたる薔薇の芽の針やはらかに春雨のふる

正岡子規

E ふるさとの訛なつかし

停車場の人ごみの中に

それを聴きにゆく

石川啄木

*1 青蚊帳 || 蚊にさされないように、つりさげて、ねどこをおおうもの。

*2 すがしといねつ || すがすがしいと感じながら寝た。

*3 それぞれ。

問1 B・Cの短歌に共通して使われている表現技法として最も適当なものを選択のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 擬人法 イ 体言止め

ウ 倒置法 エ 反復法

問2 AとEの短歌のうち、字余りの短歌を一つ選び、記号で答えなさい。

イ。 〔 〕

問3 Cの短歌の中から、枕詞とその枕詞がかかることばを書きぬきな

さい。

枕詞

枕詞がかかる
ことば

問4 Aの短歌は何句切れですか。

句切れ

問5 Aの短歌でよまれている作者の心情として最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 植物のたくましさにおどろき、感心している。

イ 遠くはなれた故郷をなつかしんでいる。

ウ 春が来た喜びで心がはずんでいる。

エ 春が過ぎていくのをしみじみと感じている。

問6 Bの短歌によまれている季節はいつですか。最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 春 イ 夏

ウ 秋 エ 冬

問7 線①「金色のちひさき鳥」とありますが、何をこのように表現したのですか。

問8 線②「たるみたれども」とありますが、何がたるんでいるのですか。

問9 線③「やはらかに」とありますが、薔薇の芽の針のほかには、
わらかいものとしてこの短歌で歌われているものは何ですか。

問10 線④「そ」は何を指していますか。短歌の中から六字で書きぬきなさい。

2 次のA～Dの短歌は、斎藤茂吉の連作（連続して作られた作品）です。

- これを読んで、作られた順に記号を並べなさい。
- A ^{*1}みちのくの母のいのちを一目見ん一目みんとぞただにいそげる
 - B ^{*2}のど赤き玄鳥ふたつ屋梁^{*3}にいてたらちねの母は死にたまふなり
 - C みちのくに病む母上にいささかの胡瓜を送る障りあらずな
 - D 死に近き母にそひ寝のしんしんと遠田のかはづ天に聞こゆる
- *1 みちのく⇨東北地方。作者の故郷は山形県。
 *2 玄鳥⇨つばめ。
 *3 屋梁⇨屋根の重みを支えるために、横にわたしたた太い柱。

〔 〕 ↓ 〔 〕 ↓ 〔 〕 ↓ 〔 〕 ↓ 〔 〕

3 次の俳句を読んで、あとの問いに答えなさい。

- A 名月や池をめぐりて夜もすがら まつおぼしゅう 松尾芭蕉
- B 菜の花や月は東に日は西に よさぶね 与謝蕪村
- C ちる芒寒くなるのが目にみゆる こばいちり 小林一茶
- D 朝顔につるべ取られてもらひ水 かがのちよじょ 加賀千代女

*1 夜もすがら⇨一晩じゆう。
 *2 つるべ⇨井戸から水をくみ上げるおけ。

問1 A～Dの俳句の(1)季語と(2)季節を、それぞれ書きなさい。

A	(1)	_____
	(2)	_____
B	(1)	_____
	(2)	_____

問2 Aの俳句の中から、切れ字を書きぬきなさい。

C	(1)	_____
	(2)	_____
D	(1)	_____
	(2)	_____

問3 Bの俳句がよまれた時間帯として最も適当なものを次のうちから

選び、記号で答えなさい。

- ア 日の出前
- イ 日の出ごろ
- ウ 正午ごろ
- エ 夕方

問4 A～Dの俳句の中から対句が使われているものを選び、記号で答えなさい。

問5 次のそれぞれの説明に合う俳句をA～Dから選び、それぞれ記号

で答えなさい。

- (1) 広々とした光景が絵のようにえがかれていて、黄色と赤の色の対比が印象的で美しい。
- (2) 目の前の情景から季節の変化を感じ取っている。
- (3) 日常のできごとをえがいた中に、植物に対する思いやりが感じられる。
- (4) 月の美しさに夢中になり、時のたつのも忘れてしまったことがよまれている。

問6 松尾芭蕉、与謝蕪村、小林一茶が活躍した時代を次のうちから選

び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|---|------|---|------|
| ア | 平安時代 | イ | 鎌倉時代 |
| ウ | 江戸時代 | エ | 明治時代 |

【言語】 三字熟語・四字熟語

●三字熟語の組み立て

三字熟語の組み立ては、大きく分けて次の三つがあります。

- ① 二字十一字…二字の熟語が下の一字を修飾しているもの。「く性」など、意味をそえる漢字が付くものもふくまれます。

例 文化祭 消防車 機械化

- ② 一字十二字…上の一字が下の二字の熟語を修飾しているもの。「不〜」など、否定する漢字が付くものもふくまれます。

例 再開発 花言葉 未成年

- ③ 一字十一字十一字…三字が対等の関係で並んでいるもの。

例 上中下 真善美

●三字熟語・四字熟語の意味

三字熟語・四字熟語は、熟語を構成する漢字・読みとともに、意味もすっかり覚えることが大切です。

1 次の三字熟語の組み立ては、あとのア〜ウのどれにあたりますか。記号で答えなさい。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| (1) 大型車 | (2) 雪月花 | (3) 新発売 |
| (4) 和洋中 | (5) 放送局 | (6) 近未来 |
| (7) 長時間 | (8) 成功率 | (9) 小中高 |
- ア □□+□ □+□□ □+□+□
 イ □+□□ □+□+□
 ウ □+□□+□

2 上に「不」または「無」を付けて三字熟語を作ることができるものを

次のうちからすべて選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ア 用意 | イ 心理 | ウ 分別 | エ 生活 |
| オ 経験 | カ 規則 | キ 関係 | ク 動物 |

3 下に「性」または「的」を付けて三字熟語を作ることができるものを

次のうちからすべて選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ア 学年 | イ 機械 | ウ 人間 | エ 料理 |
| オ 分数 | カ 感情 | キ 可能 | ク 疑問 |

4 次の□に漢字一字を書き入れて、三字熟語を完成させなさい。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| (1) 七福 | (2) 間髪 | (3) 衣食 |
| (4) 殺風 | (5) 市村 | (6) 集 |
| (7) 有義 | (8) 感無 | (9) 竹梅 |
| (10) 突破 | (11) 枚舌 | (12) 一散 |

5 次の□に漢字一字を書き入れて、四字熟語を完成させなさい。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| (1) □ 中八九 | (2) 絶 □ 絶命 | (3) 適 □ 適所 |
| (4) 大 □ 小異 | (5) 弱肉強 □ | (6) □ 方美人 |
| (7) 無我 □ 中 | (8) □ 断大敵 | (9) 臨 □ 応変 |

(10) 意

投合

(11)

承転結

(12)

公平無

漢字の学習 10

線部の漢字は読みをひらがなで書き、かたかなは漢字に直しなさい。

6 次の漢字を組み合わせて、四字熟語を二つ作りなさい。

風 耳 進 馬 步 月 東 日 〱 〱 〱 〱

7 次の熟語の意味をあとから選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| (1) 金字塔 〱 | (2) 先入観 〱 | (3) 付和雷同 〱 |
| (4) 破天荒 〱 | (5) 風物詩 〱 | (6) 無味乾燥 〱 |
| (7) 紙一重 〱 | (8) 有頂天 〱 | (9) 同工異曲 〱 |
| (10) 朝令暮改 〱 | (11) 海千山千 〱 | |
| (12) 意气消沈 〱 | (13) 首尾一贯 〱 | |
| (14) 奇想天外 〱 | (15) 前後不覚 〱 | |
| (16) 一長一短 〱 | (17) 大義名分 〱 | |
- ア 法律などが、しよっちゅう変わることを。
 イ わずかな差。 ウ 始めから終わりまで変わらないこと。
 エ 元気をなくして、しよげかえっていること。
 オ 良いところも悪いところもあること。 カ 守るべき道理。
 キ 後世に残る、すぐれた業績。 ク 大変得意な様子。
 ケ これまでになかったことをすること。
 コ 見た目は違っているようであるが、中身はだいたい同じであること。
 サ 正常な精神状態でなくなることを。
 シ 自分の考えをもたず、むやみに人の意見に賛成すること。
 ス 思いもよらない突飛な様子。 セ 経験豊かであるがしこいこと。
 ソ その季節らしさを感じさせるもの。 タ 味気ないこと。
 チ 前からもっている固定した観念。

(1) 担任の先生にあいさつする。

(2) 皇后陛下のお写真。

(3) 有名な将軍と戦う。

(4) 君は射手座の生まれだね。

(5) 雑木林に足をふみ入れる。

(6) 心臓に悪い話だな。

(7) 海辺で貝がらを拾う。

(8) 姉の気持ちを代弁する。

(9) 十二月も半ばになった。

(10) ものすごい勢いでつき進む。

- (1) 不毛 (2) 独特 (3) 門外漢 (4) 淡々

ことばの学習

次のことばの意味を辞書で調べましょう。

- | | | | | | | | | | |
|-------------------|--------------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|--------------------|-------------------|-----------------|------------------|
| (11) 雲一つないカイセイです。 | (12) 道路ヒヨウシキに注意する。 | (13) 心も体もケンコウだ。 | (14) イツセキニチヨウの方法。 | (15) 日本セイフの使節団。 | (16) 先生にシツモンする。 | (17) 六人でキントウに分けよう。 | (18) ボウハンブザーをつける。 | (19) 造船会社にツトめる。 | (20) 何をしてもカマわない。 |
|-------------------|--------------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|--------------------|-------------------|-----------------|------------------|